



季刊誌

さいがただより

National Hospital Organization Saigata Medical Center

2025年 秋号 Vol.47



発行：独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 院長 佐久間 寛之 <https://saigata.hosp.go.jp/>
 〒949-3193 新潟県上越市大潟区犀潟 468-1 TEL:025-534-3131 FAX:025-534-4824

〈基本理念〉「良い医療を安全に、心をこめて」

おふらいんキャンプ2025開催！

看護師 高橋 慧
井出 真斗

当院は新潟県の依存症専門医療機関・拠点医療機関に指定されています。依存症のなかでもオンラインゲームやインターネットへの依存に悩みを抱えて受診する子どもたちに向けて、当院ではゲーム・インターネット依存症外来を立ち上げ子どもたちやご家族への支援を提供しています。

その中の治療プログラムの一環として令和3年度より体験型宿泊プログラム「おふらいんキャンプ」を計画・実施しており、3回目の開催となる今年は8月21日～22日、国立妙高青少年自然の家にて開催されました。コンセプトは「キャンプ、野外での遊びを通してリアルな対人交流の楽しさを体験し、ゲーム・ネット以外の活動への興味・関心を広げたい」。簡単に言えば「オフラインで楽しく遊ぼう！」です。

初日は真夏の晴天の中、のこぎりを使って一から竹の器を作り、テントを立て、草ぞりを滑り、キャンプといえばのカレー作りをするというアウトドア満喫セットな1日でした。夜は焚火を囲んでマッシュマロを焼いたり満天の星空を見上げたりしながら1日を振り返りました。参加者の子供たち、ボランティアの学生、運営スタッフと年齢も性別も所属も違う人たちが集まり、初めて会う人も多くそれぞれの緊張も感じたスタートでしたが、この頃には自然な笑顔が生まれていました。

2日目は朝7時からみんなでラジオ体操した後に、朝食バイキングでしっかりエネルギーをチャージしてから川遊びに繰り出しました。水鉄砲戦争が起きみんなビチョビチョの中行ったスイカ割りには周囲の誘導が優秀すぎてクリティカルヒット連発！割れたスイカはその後のBBQでおいしくいただきました。BBQと同時に行った流しそうめんでは初日に作った竹の器を使いました。初日に続きとても暑い日でしたが流しそうめんに集まる子供たちはどこか涼しげに見えました。

こうして2日間のキャンプを振り返ると、「オフラインで楽しく遊ぼう！」というコンセプトは達成されたのではないかなと感じます。協力していただいた各機関スタッフの皆様、参加者の良き先輩であり友達であり仲間となってくれた学生ボランティアの皆様、そして全力で楽しんでくれた参加者の子供たち、全員の協力

があってこのキャンプは成功したと思います。おふらいんキャンプに関わっていただいた全ての方にこの場を借りてお礼申し上げます。

同じ目標に向かって全員が笑顔で楽しめる、そんな活動の中で子供たちがゲームやネット以外の楽しみや人と関わることの心地よさを感じ、やがては社会へ繋がってくれるように、私たちはこれからも誰もが自然体でいられる居場所を提供していきます。



「独立行政法人 国立病院機構 さいがた医療センター」

さいがた医療センターで提供している医療

当センターでは各診療科の専門性を活かしつつ、全人的医療を提供しています。

精神科

- 新潟県依存症専門医療機関・治療拠点機関として、依存症全般（アルコール、薬物、ギャンブル、ゲーム・インターネット等）の診療、および認知行動療法、作業療法、スポーツ、筋トレ、アロマ、女性プログラムなど様々な治療プログラムを提供しています。
- 精神科急性期医療だけでなく、治療抵抗性統合失調症に対してクロザピンの治療を行っています。上越地域で唯一クロザピンの使用が認められている医療機関です。
- 修正型電気けいれん療法（mECT）を行っています。
- 精神科デイケア・訪問看護ステーションで地域での暮らしを支援しています。

脳神経内科

- 主にパーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症の薬物調整・リハビリテーション目的の入院を受け入れています。
- 令和6年1月から療養介護事業所「つむぎ」を開所しました。（病床数24床 対象疾患 パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症等の神経難病）

重症心身障がい児(者)

- 一人ひとりのQOLの向上を考え、より豊かな生活となるよう環境づくりを行っています。
- 在宅の重症心身障がい児(者)のショートステイを受け入れています。

認知症医療

- 精神科、脳神経内科の各担当医師が連携して、幅広い視点から原因となる病気の特定に努めています。
- また、当院にはCTスキャン、MRIが設置されており、脳波計を用いたより精密な検査や臨床心理士による神経心理学検査も実施可能です。お気軽にご相談ください。

デイケア

- 当院では、社会生活機能の回復を目的として難病や精神障害を持つ人のデイケアを実施しています。
- 難病デイケアは、身体機能の維持・向上だけでなく、仲間づくりも支援しています。
- 精神科デイケアは、精神障がいの回復途上にある人が社会の中で自立した生活ができることを目指して実施しています。
- 令和6年5月より、りんどう（MCIデイケア）を開始しました。機能の維持やQOLの向上に向けたプログラムを実施しています。
- 見学や相談、参加希望の方はお気軽にご相談ください。

訪問看護

- 精神に障害がある利用者へ寄り添いその人らしく地域生活が送れるよう支援しています。
- 神経難病（指定疾患）の利用者に安心して在宅生活ができるよう訪問リハビリテーションを実施しています。

特殊外来

- 脳ドックがあります。
- 頭痛外来と睡眠時無呼吸外来は中止となりました。

共同利用

- MRI (1.5T)、CT (80列)、RI、脳波・神経伝達装置、超音波検査をご利用いただけます。

過去の講演会・研修会の動画は、YouTube さいがた医療センター公式チャンネル「SAI-チャンネル：さいがた医療センター」からご覧いただけます。



第10回
さいがた
医療センター
市民公開
講座

どなたでも参加できます。
どうぞふるってご参加ください。

◎日時 令和7年12月13日(土) 13:30～14:30

◎会場 上越市市民プラザ 第2会議室

テーマ 「元気にお正月を迎えよう」

講演① むせない！詰まらない！安心して迎えるお正月

講師：摂食嚥下障害看護特定認定看護師 山口和幸

講演② 家でできる！感染対策の“ちょっとしたコツ”

講師：感染管理特定認定看護師 浦沢昌恵

入場
無料

予約
不要